

(別紙4(2))

事業所名 まるにグループホーム

目標達成計画

作成日: 令和3年9月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(13)	<災害対策>早朝・夜間に災害にみまわれたことを想定しての訓練が実施されていない。	早朝・夜間帯での徴集訓練を実施	早朝・夜間に職員連絡網を使い実施してみる。非常徴集した場合、各々が自宅から何分かかるか確認する。災害時の備えについて話し合い、注意点を書面(文章化)していく。	3ヶ月
2	(14)	利用者一人ひとりの尊重とプライバシーの確保に努めるようにはしているが、職員のケアの意識が不足している。	利用者一人ひとりに着目し、どこに対して、「尊重とプライバシーの確保」が必要か、皆で考える。	一人ひとりの性格や認知症状の把握をし、特徴を捉えて表にしておき、「尊重とプライバシーの確保」のケアに繋げる。	6ヶ月
3	(11)	現状、症状悪化の利用者様がいない為、「看取りについて」の認識不足がある。	「看取りケアの概念」について理解する。	資料を用意して、文章化されたものを、皆で読解していく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。